

2020年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧 (人文学部人間科学科)

科目区分	科目担当者	科目名	学年	単位	期間	実務経験の内容(シラバスから抜粋)
全学共通科目	菊地 達夫	人文地理学概説	1年	2	後期	私は高等学校教諭(地理歴史・公民科)として5年間勤務してきました。この間、教育実習生の指導も行ってきました。現在でも、現場教員(小中高)との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思っています。
	菊地 達夫	自然地理学概説	1年	2	後期	私は、高等学校教諭(地理歴史科・公民科)として、5年間勤務してきました。その間、教育実習生の指導も担当しました。現在でも、現場教員(小中高)との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思っています。
	菊地 達夫	地誌学概説	1年	2	前期	私は、高等学校教諭(地理歴史科・公民科)として、5年間勤務してきました。その間、教育実習生の指導も担当しました。現在でも、現場教員(小中高)との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思っています。
	田中 敦	現代の福祉	1年	2	前期	1999年よりNPOとして発達障害や精神疾患などにより不登校やひきこもる当事者及び家族支援に従事するほか、2001年からは札幌市内の学校付相談員、いわゆるSSWを週2回勤務している。また札幌市長からの委嘱を受け2017年から札幌市子どもの権利委員会委員を務めている。さらに他のNPO法人や社会福祉法人の理事、監事も兼務している。これら経験を講義のなかで活かすことができればと考える。
	平 利弘	東洋の美術	1年	2	前期	・美術館の学芸員として多様な美術作品にふれ、企画・展示するとともに、普及事業の実施に携わった。授業では、個々の作品への読み解き(何が、どのように描かれているか、表現の効果はどうか、など)を基点にしなが、美術がそれを味わう個々の鑑賞者の感情(自然の美、家族や隣人への愛、精神の高揚感、笑いの感覚、モダンな浮遊感、恐怖や悲しみetc.)に結びついている点も重視し、授業のフィードバックで個々の関心をひろい上げ、鑑賞力のアップにつなげる。
	平 利弘	ヨーロッパの美術	1年	2	後期	・美術館の学芸員として多様な美術作品にふれ、企画・展示するとともに、普及事業の実施に携わった。授業では、個々の作品への読み解き(何が、どのように描かれているか、表現の効果はどうか、など)を基点にしなが、美術がそれを味わう個々の鑑賞者の感情(自然の美、家族や隣人への愛、精神の高揚感、笑いの感覚、モダンな浮遊感、恐怖や悲しみetc.)に結びついている点も重視し、授業のフィードバックで個々の関心をひろい上げ、鑑賞力のアップにつなげる。
	木谷 満	日本文学	1年	2	後期	高等学校での古典の授業経験を踏まえ、高等学校での授業内容との重複がないような講義を行います。
	柘谷 隆男	世界の民族音楽	1年	2	前期	私は北海道高等学校教諭として1979年から36年間、私立幼稚園及び認定こども園園長として2015年から5年間勤務してきました。専門は音楽です。41年間の教職経験で得た知見を活かした授業を展開していきたいと考えています。
	松代 弘之	キャリアデザイン演習A	1年	2	後期	本講義の担当者は企業等で十分な実務経験を有し、現在も実務家・企業経営者として活躍している。履修者にとってここで得られる知識や技能は、大学卒業後の社会ですぐに役立つことはもちろんのこと、長い職業人生を歩む上で欠くことのできない人生観・職業観をもたらすものである。また、10回目～12回目には北海道銀行、株式会社菊水の企業関係者が学内でのインターンシップを展開するので、これ以上の実務家が多く関わる授業は他にはない。
	松代 弘之	キャリアデザイン演習B	2年	2	前期	本講義の担当者は企業等で十分な実務経験を有し、現在も実務家・企業経営者として活躍している。履修者にとってここで得られる知識や技能は、大学卒業後の社会ですぐに役立つことはもちろんのこと、長い職業人生を歩む上で欠くことのできない人生観・職業観をもたらすものである。
佐藤 満	全学共通特別演習A	2年	2	前期	特別支援学校での教職経験・福祉事業所での勤務経験があり、特別支援教育対象の児童生徒の実際的な理解と指導方法を基に受講生に対し、実践的な教育を行っている。また、受講生の多くが教員採用試験に合格している経験から受講生一人一人の進度に合った講義を行っている。	
柘真賀 透	全学共通特別演習B	2年	2	後期	私は昭和56年4月から平成3年3月まで札幌市立豊明養護学校(知的障害、現在札幌市立豊明高等支援学校)、平成3年4月から平成22年3月まで札幌市立山の手養護学校(病弱・身体虚弱)の教諭として勤務してきた。この間、大学の教育実習を受け入れたり、全国の心身症研究推進委員会の事務局として専門性を高めてきた。講義ではその知見をいかした授業展開を行っていきたく考えている。	
大宮 秀淑 佐野 友泰 中村 裕子	全学共通特別演習C	3年	2	前期	担当教員は、18年間精神科病院およびクリニックにて精神疾患患者に対する心理療法や心理検査に従事してきました。専門は精神分析的心理療法です。この間、精神疾患患者を対象とした研究も進め、患者の記憶力や注意力の向上に寄与してきました。授業内ではそれらの知見を活かした授業展開を行います。	

2020年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧 (人文学部人間科学科)

科目区分	科目担当者	科目名	学年	単位	期間	実務経験の内容(シラバスから抜粋)
	望月 和代・定平 憲之	全学共通特別演習D	3年	2	後期	望月:精神科医療、精神保健、司法福祉の分野での実践経験があり、また、精神保健福祉士の国家資格を有している。これらの経験や資格を生かして、国家試験合格のための双方向性のある授業を展開する。 定平:精神科医療、司法福祉、精神保健福祉士養成分野での実務経験があり、精神保健福祉士の国家資格を有している。これらの経験や資格を生かして、国家試験合格のための双方向性のある授業を展開する。
専門科目	伊藤 政勝	視覚障害教育総論	2年	2	後期	これまで、盲学校や北海道教育委員会で視覚障害教育を担当してきており、講義内では、その経験を生かし、実践的な経験に裏付けられた指導内容、方法等を中心とした授業を展開をしていきたいと考えています。
	臼杵 勲	考古学B	1年	2	後期	国立文化財研究所等における遺跡の調査研究と文化庁における全国の遺跡保護業務経験を活かし、最新の情報・研究動向を取り入れ、授業の理解度向上を図る。
	臼杵 勲	博物館概論	1年	2	前期	飛鳥資料館、文化庁での実務経験を活かし、具体的に博物館活動について解説する。
	臼杵 勲	文化財概論	2年	2	後期	文化財研究所・文化庁における勤務経験、道内自治体における文化財保護関連委員会での実務経験を授業に反映させ、具体的な内容を提供する。
	臼杵 勲	北海道史研究B	1年	2	後期	北海道での発掘調査や、文化庁・自治体委員会における遺跡保護実務経験を活かして、遺跡情報を各時代の特性を具体的に解説する。
	横山 登志子	ソーシャルワーク総論B	2年	2	前期	女性福祉、医療福祉、精神保健福祉における実践経験およびフィールドワーク経験を有しているため、事例検討や演習においては具体的な事例をもちいて、より実践的な授業を行う。
	横山 登志子	ソーシャルワークの方法A	2年	2	後期	母子福祉、医療福祉、精神保健福祉におけるソーシャルワーク実践・フィールドワーク経験を有しており、事例検討や演習においてはより具体的な実践トピックスを反映して行う。
	横山 登志子	相談援助の基盤と専門職I	1年	2	前期	母子福祉、精神保健福祉、医療福祉の現場経験・フィールドワーク経験を有しており、本講義で扱う事例や相談援助の基盤、専門職のあり方などについて具体的に講義する。
	久保田 一葉	医療福祉論	2年	2	後期	現役医療ソーシャルワーカーとして勤務している経験を生かして、リアルな事例を多く取り入れた講義を行います。そのため実践現場がイメージしやすく、今後の実習に生かすことができます。
	原田 公人	聴覚障害教育総論	2年	2	後期	前職の特別支援学校(聴覚障害)5校での勤務実践及び国立特別支援教育総合研究所における聴覚障害教育及びインクルーシブ教育システム等の研究活動を踏まえて、聴覚障害教育の今日的課題を取り上げ、課題解決の方途について解説する。
	佐藤 園美	司法福祉論	2年	2	前期	精神科ソーシャルワーカーとして精神科病院、社会復帰施設で働く中で、罪を犯した精神障害者の支援にも携わってきました。その経験を活かした授業を行いたいと考えています。
	佐藤 満	重複障害教育総論	3年	2	後期	特別支援学校での教職経験・福祉事業所での勤務経験があり、特別支援教育対象の児童生徒の実際的な理解と指導方法を基に受講生に対し、実践的な教育を行っている。また、受講生の多くが教員採用試験に合格している経験から受講生一人一人の進度に合った支援を行いながら講義を行っている。
	佐藤 満	障害児・者教育論	1年	2	後期	特別支援学校での教職経験・福祉事業所での勤務経験があり、特別支援教育対象の児童生徒の実際的な理解と指導方法を基に受講生に対し、実践的な教育を行っている。また、実務経験を活かし、受講生一人一人の学びの進度に合わせた支援を行いながら講義を行っている。
	佐藤 満	肢体不自由教育I	2年	2	前期	特別支援学校での教職経験・福祉事業所での勤務経験があり、特別支援教育対象の児童生徒の実際的な理解と指導方法を基に受講生に対し、実践的な教育を行っている。また、受講生の多くが教員採用試験に合格している経験から受講生一人一人の進度に合った支援を行いながら講義を行っている。
	佐藤 満	肢体不自由教育II	2年	2	後期	特別支援学校での教職経験・福祉事業所での勤務経験があり、特別支援教育対象の児童生徒の実際的な理解と指導方法を基に受講生に対し、実践的な教育を行っている。また、受講生の多くが教員採用試験に合格している経験から受講生一人一人の進度に合った支援を行いながら講義を行っている。
	佐藤 満	知的障害教育I	2年	2	前期	特別支援学校での教職経験・福祉事業所での勤務経験があり、特別支援教育対象の児童生徒の実際的な理解と指導方法を基に受講生に対し、実践的な教育を行っている。また、受講生の多くが教員採用試験に合格している経験から受講生一人一人の進度に合った支援を行いながら講義を行っている。
	佐藤 満	知的障害教育II	2年	2	後期	特別支援学校での教職経験・福祉事業所での勤務経験があり、特別支援教育対象の児童生徒の実際的な理解と指導方法を基に受講生に対し、実践的な教育を行っている。また、受講生の多くが教員採用試験に合格している経験から受講生一人一人の進度に合った支援を行いながら講義を行っている。

2020年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧 (人文学部人間科学科)

科目区分	科目担当者	科目名	学年	単位	期間	実務経験の内容(シラバスから抜粋)
	佐藤 祐基	パーソナリティ論(人格理論)	1年	2	前期	私は臨床心理士として、心の悩み相談の仕事をして10年以上行ってきました。小・中・高校のスクールカウンセラーや、大学の学生相談室カウンセラーとしての勤務経験があります。児童・青年期のうつ病、発達障害、不登校、ネット依存等の心理的問題への心理カウンセリングを専門としています。講義内でその知見を生かした授業展開を行っていきたくと考えています。
	市原 純吉岡 俊史	就労支援の方法	2年	2	後期	私(市原)は、現在まで困窮者支援分野での相談支援員として、釧路(2011.10～2012.3)と空知(2017.4～2018.1)で計3年ほど勤務しました。他、定時制高校生への進路支援員等の経歴を含めると、相談支援の実務経験は約6年になります。専門は多職種協働論・多機関連携論です。相談支援の実践経験を積みながら、地域で開催される研修会にも参加し、研鑽を重ねており、講義内でその知見を生かした授業展開を行っていきたくと考えています。
	舟山 直治	民俗学A	1年	2	前期	北海道博物館及び前身の北海道開拓記念館において、北海道の有形・無形の民俗文化財について調査研究を進めてきました。また、北海道と本州以南の生活文化について比較調査を継続しています。民俗学Aでは、日本民俗学と隣接する学問について理解できるようにしたいと思っています。また、北海道の民俗が日本民俗学の中でどのように位置づけられているのかを、これまでのフィールドワークで得た知見をもとに説明していきたくと考えています。あわせて、受講者のみなさんの民俗についても聞き取りを行いながら授業を構成したいと思っています。
	舟山 直治	民俗学B	1年	2	後期	北海道博物館及び前身の北海道開拓記念館において、北海道の有形・無形の民俗文化財について調査研究を進めてきました。また、北海道と本州以南の生活文化について比較調査を継続しています。民俗学Bでは、これまでのフィールドワークで得た知見をもとに、北海道の民俗について説明していきたくと考えています。また、同時に受講者のみなさんの民俗についても聞き取りを行いながら授業を構成したいと思っています。
	小出 良幸	博物館教育論	1年	2	後期	神奈川県立生命の星・地球博物館に1991年より2002年まで11年間勤務してきた。その時に子どもや市民への科学教育を専門とし、現在も科学教育は専門のひとつとなっている。講義内でその知見を活かした授業展開を行っていきたくと考えている。
	小川 遼	公的扶助論	2年	2	後期	学生時代から通算すると七年間ホームレス支援に携わっており、多くの相談を受けてきました。その経験を活かし、知識を実践的に意味づけされたかたちで伝えていきたくと考えています。
	松本 剛一	福祉運営管理論	2年	2	後期	私は、高齢者福祉領域で1990年からソーシャルワーカーとして11年、施設管理者を6年、その後法人役員として13年勤務し、現在は社会福祉法人の理事長を務めています。福祉施設の運営・経営管理を実務としているため、その経験を活かした授業を展開していきます。
	石岡 卓	肢体不自由者の心理・生理・病理	2年	2	前期	発達支援センター職員、知的・肢体不自由特別支援学校の自立活動教諭、就学指導委員、障害支援区分認定審査委員等の経験、および社会福祉士、福祉用具プランナー、福祉用具専門相談員、福祉住環境コーディネーターの資格を生かした授業づくりを行います。
	太田 一徹	現代学習論	1年	2	後期	義務制学校教員の経験で身につけた子ども理解・人間理解という臨床教育的側面から、学生との関係を生かし授業をつくる。今日の社会のなかでのいじめ・虐待・貧困問題などにも焦点を当て、子ども・家庭・学校を窓口として現代の社会・人間等を学ぶ視点や方法を探っていきたく。
	太田 真知子	言語障害教育論	2年	2	前期	公立小学校のこたばの教室で30年間勤務してきました。現在はスクールカウンセラーとして、心の問題や発達の問題についての支援を行っています。講義の中では、経験や知見を活かした授業を行っていきたくと思っています。
	大内 高雄	ソーシャルワークの方法B	3年	2	集中	私は、社会福祉協議会(社協)という地域福祉の推進組織(コミュニティワークを主たる援助技術として活用)で約20年(東京都東村山市社協・北海道社協・美唄市社協)および北星学園大学社会福祉学部(専任教員10年・非常勤講師18年)等で勤務してきました。専門領域は地域福祉・高齢者福祉で、主な専門分野は社会福祉協議会、なお主たる社会福祉の方法論はコミュニティワークとケアマネジメントです。近年は市町村地域福祉計画策定や高齢者虐待防止推進の研究と実践にかかわってきました。これまでの実践経験と研究・教育で学んできたことを踏まえて、社会福祉士(コミュニティソーシャルワーカー)を志している若き学生に少しでもお役に立てば最高の喜びと思っております。
	中村 裕子	精神保健福祉の理論と相談援助の展開A	2年	4	後期	私は2001年より約8年間精神保健福祉士、約5年間社会福祉士として医療機関や福祉施設に勤務してきた。精神科デイケアでは約8年間、リハビリテーションや生活支援を担当し、各大学及び養老校の精神保健福祉援助実習を受け入れ、後進の指導に当たっていた。講義内ではその知見を生かし、実際の事例などを交えながら授業展開を行っていく。

2020年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧 (人文学部人間科学科)

科目区分	科目担当者	科目名	学年	単位	期間	実務経験の内容(シラバスから抜粋)
	中村 裕子	精神障害者の生活支援システム	2年	2	前期	私は2001年より約8年間精神保健福祉士、約5年間社会福祉士として医療機関や包括支援センターに勤務してきた。この間、障害者及び高齢者の生活支援や就労支援に従事し、各大学及び養成校の精神保健福祉援助実習を受け入れ、後進の指導に当たっていた。講義内ではその知見を生かし、実際の事例などを交えながら授業展開を行っていく。
	定平 憲之	精神保健福祉に関する制度とサービス	2年	4	後期	私は1989年より13年間精神科病院、その後精神保健福祉士一般養成施設で17年間勤務してきた。この間、障害福祉サービス事業所の運営、医療観察法における精神保健参与員にも従事していた。講義内ではその知見を生かし、実際の事例などを交えながら国家試験及び精神保健福祉援助実習にもつながる授業展開を行っていく。
	定平 憲之・中村 裕子	精神保健福祉論	2年	6	通年	中村：2001年より約8年間精神保健福祉士、約5年間社会福祉士として医療機関や包括支援センターに勤務してきた。この間、障害者及び高齢者の生活支援や就労支援に従事し、各大学及び養成校の精神保健福祉援助実習を受け入れ、後進の指導に当たっていた。講義内ではその知見を生かし、実際の事例などを交えながら授業展開を行っていく。 定平：1989年より13年間精神科病院、その後精神保健福祉士一般養成施設で17年間勤務してきた。この間、障害福祉サービス事業所の運営、医療観察法における精神保健参与員にも従事していた。講義内ではその知見を生かし、実際の事例などを交えながら国家試験及び精神保健福祉援助実習にもつながる授業展開を行っていく。
	栃真賀 透	知的障害者の心理学	2年	2	前期	私は昭和56年4月から平成3年3月まで札幌市立豊明養護学校(現在、札幌市立豊明高等支援学校)の教諭として10年間勤務し、大学の教育実習を受け入れたり、事例研究等で知的障害に関わる専門性を高めてきた。講義ではその知見を生かした授業展開を行っていききたいと考えている。講義の際に、毎回振り返りプリントを配付し、学習事項を整理し、学びを深める。
	栃真賀 透	発達障害教育論	1年	2	前期	私は昭和56年4月から平成3年3月まで札幌市立豊明養護学校(知的・発達障害)、平成22年4月から平成31年3月まで市立札幌大通高等学校(発達障害生徒が在籍)に勤務していた。この間、大学の教育実習や事例研究等で専門性を高めてきた。講義では、その知見を生かした授業展開を行っていききたいと考えている。講義のテキストと並行して、参考資料を配付し、「学習事項の整理と問題」のプリントで講義の振り返りをする。
	栃真賀 透	病弱者の心理・生理・病理	2年	2	後期	私は平成3年4月から平成22年3月まで札幌市立山の手養護学校(病弱教育)の教諭として勤務してきた。この間、大学の教育実習を受け入れたり、全国の心身症推進委員会の事務局として専門性を高めてきた。講義ではその知見を生かした授業を展開していききたいと考えている。
	栃真賀 透	病弱教育	2年	2	前期	私は、平成3年4月から平成22年3月まで札幌市立山の手養護学校(病弱教育)の教諭として勤務してきた。この間大学の教育実習を受け入れたり、全国の心身症推進委員会の事務局として専門性を高めてきた。講義ではその知見を生かした授業を展開していききたいと考えている。
	尾形 多佳士	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	1年	2	後期	私は道内の福祉系大学を卒業し、精神保健福祉士と社会福祉士を取得しました。以後、およそ20年に渡って精神科病院のPSWとして勤務しています。現在はPSW業務と並行して、精神保健福祉士の職能団体である公益社団法人日本精神保健福祉士協会の常任理事、札幌市自立支援協議会の委員や清田区地域部会副部会長などの職務にも就いています。海外留学も経験しており、海外と日本の比較の中でのソーシャルワーク理論や精神医療・保健福祉領域における実践現場のリアルでホットな話題を随時提供していきます。
	尾形 多佳士	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2年	2	前期	私は道内の福祉系大学を卒業し、精神保健福祉士と社会福祉士を取得しました。以後、およそ20年に渡って精神科病院のPSWとして勤務しています。現在はPSW業務と並行して、精神保健福祉士の職能団体である公益社団法人日本精神保健福祉士協会の常任理事、札幌市自立支援協議会の委員や清田区地域部会副部会長などの職務にも就いています。海外留学も経験しており、海外と日本の比較の中でのソーシャルワーク理論や精神医療・保健福祉領域における実践現場のリアルでホットな話題を随時提供していきます。
	豊巻 敦人	精神医学概論	2年	2	前期	私は北海道大学教育学部、教育学研究科修士課程では発達障害や高次機能障害に関する認知神経科学的研究に従事してきました。2003年から現在まで北海道大学大学院医学研究院精神医学教室で統合失調症を中心とした精神疾患の神経生理学的研究、神経心理学的研究に従事してきました。また認知機能リハビリテーションの実践も行ってきました。これらの経験を踏まえ、より実践的な話題を中心に授業展開を行っていききたいと思っております。

2020年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧 (人文学部人間科学科)

科目区分	科目担当者	科目名	学年	単位	期間	実務経験の内容(シラバスから抜粋)
	望月 和代	精神保健福祉の理論と相談援助の展開B	3年	4	前期	1981年からソーシャルワーカーとして、精神科病院や精神科クリニックで勤務してきた。1997年に精神保健福祉士の国家資格を取得し、その後も医療機関や法務省の機関(保護観察所)において、精神障害者の生活支援や就労支援等に従事した。その間、大学や専門学校の実習生等も受け入れ、それらの経験や知識等を生かし、現場実践での事例等を織り込みながら、授業を展開していく予定である。
人文学部 人間科学科 合計 118 単位(全学共通科目 28 単位 専門科目 90 単位)						